

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立障害者支援ホーム南麻布						
指定管理者	社会福祉法人健誠会						
指定期間	令和 2 年 3 月 1 日 ~ 令和 12 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	—	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	—
施設所管課	保健福祉支援部障害者福祉課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	41	41	0	11	5	6	0	52
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		18	12	15	12	24		

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
入所者数(人)	35	34	34	34	36	定員40名
短期入所利用者数(人)	412	664	641	900	1,032	定員4名/1泊
相談者数(人)	1,800	1,631	760	709	2,478	

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
経費実績	収入	344,368,873	327,924,593	365,693,852	399,358,484	432,710,240	
	指定管理料（清算後）	92,044,758	81,993,506	126,107,804	143,520,141	161,575,255	
	利用料金収入	218,397,465	225,201,920	238,677,883	247,823,247	262,562,474	
	その他収入	33,926,650	20,729,167	908,165	8,015,096	8,572,511	
	支出	330,245,818	304,652,891	314,812,855	360,013,959	399,954,005	
	職員人件費	264,555,972	240,663,530	244,471,887	280,586,335	301,308,666	
	光熱水費	8,837,561	10,696,762	10,054,888	10,371,425	6,466,177	
	修繕費	68,992	941,506	405,350	1,332,870	872,696	
	事業運営費	31,631,192	29,354,590	32,817,969	35,992,811	49,565,349	
	施設管理経費	17,171,378	15,273,396	16,494,029	16,441,761	25,129,970	
	その他経費	7,980,723	7,723,107	10,568,732	15,288,757	16,611,147	
	差引収支額	14,123,055	23,271,702	50,880,997	39,344,525	32,756,235	
	年度協定書で定める指定管理料	95,259,000	82,052,000	156,114,000	155,714,000	182,699,000	

5 管理運営状況に対する評価

項 目	評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の 維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	1 / 5	×2	2 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点					82 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	人員体制においては未だ目標人数に届いておりませんが、特定技能実習生や派遣職員を採用を促し不足分を補うために力を注いでまいりました。また近年のダブルワーク希望の非常勤採用なども含め、引き続き多様な人員の確保に力を入れてまいります。安全管理としては、施設内で防災委員会を設置し、防火防災に対する危機管理を職員全体で取り組むことで安心感を高めています。外出活動やボランティア演奏会や各月イベント、研修などを年間計画とすることで、多くご利用者や家族に参加していただくようにしました。今後もご利用者の生き甲斐となるような活動創出やQOL向上に努めてまいります。
区（施設所管課）による評価	介護人材不足という社会的課題が背景にあることから、様々な手法で採用活動に注力してきました。しかし、重度の障害者の介助をする職員の質を確保しながらの職員採用は難しく、職員欠員の解消には至りませんでした。 利用者代表者会議や家族連絡会において、日中活動の充実化を求める声が多く、令和7年度からは入浴介助業務の一部を外部委託し、その分施設職員が日中活動に従事できる時間を増やしました。今後も、職員の質を確保しながらの採用活動及び職員の定着を目指し、指定管理者と連携・協力していきます。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）